

作家名	作品名	貸し出し先	展覧会名・会場・会期
小川芋銭 荻生天泉 佐藤玄々 坂藤内嵐 酒田清三 勝井田蕉 太田秋民 湯田玉水 鎌田正蔵 若松光郎 田口安信 赤堀義 佐藤藤禪 龍	細道日記 待宵 不動明王 山鹿素行と良雄 江南春色 霜の朝 唐美人図 霜風千林図 ゼッケンR 北国の記念碑 夜をさぐる 渡辺光徳氏の像 眺望 多宝塔の一節	須賀川市立 博物館	「近代福島の作家と須賀川ゆかりの作品展」 須賀川市立博物館 63.10.18～11.27
長谷川昇	いでゆ	読売新聞社	「日展80年記念展」 松屋銀座 63.10.26～11.7
斎藤清	赤い花	郡山開成学園	「斎藤清版画展」 郡山女子大学 63.10.29～10.30
岸田劉生	自画像	美術館 連絡協議会	「岸田劉生展」 西宮市大谷記念美術館 63.11.12～12.11
上野泰郎	人間讃美	西武アート フォーラム館	「上野泰郎展」 西武アートフォーラム館 元年2.3～2.15
亜欧堂田善	新訂万国全図	サントリー 美術館	「平賀源内とその時代」 サントリー美術館 元年2.10～3.26
安井曾太郎	ターブルの上	毎日新聞社	「安井曾太郎生誕100年展」 西武美術館 元年3.10～3.28

### 第3節 展示事業

常設展示室では4回の展示替え（版画は8回）と1期の特集展示を行い、企画展示室では近現代における国内外の多様な美術を7つの展覧会によって紹介した。

#### 1 常設展

- (1) 第1期 3月29日～7月3日
- (2) 第2期 7月12日～10月10日
- (3) 第3期 10月12日～1月8日
- (4) 第4期 1月10日～4月2日
- (5) 常設展『特集』一田園の诗情—酒井三良  
1月21日～2月5日
- (6) 無料観覧日の実施 5月5日、9月15日、11月3日
- (7) 常設展入場者数  
19,288人（有料12,296人、無料6,992人）

#### 2 企画展

展覧会名	会期(日・月)	入場者数
巴里の詩— パスキンと エコール・ド・パリー—	4.16～5.15	6,032人
近代日本の陶芸	5.21～6.26	8,267
ヨーロッパ版画名作展	7.23～8.21	6,708
近代日本洋画の巨匠 黒田清輝展	8.27～10.2	12,531

展覧会名	会期(月・日)	入場者数
日本画と現代	10.8～11.6	4,666人
モネとその仲間たち	11.12～1.16	16,967
福島の美術家たち・Ⅱ	2.11～3.21	4,774

企画展入場者数

59,945人（有料54,193人・無料5,752人）

### 第4節 調査研究事業

各種の研修会ならびに協議会等に出席し、また、多岐にわたる調査研究をすすめるから、成果の蓄積と館の機能の充実に努めた。その項目および概要は次のとおりである。

#### 1 研究項目

- ① 作家 ② 作品 ③ 技法 ④ 美術史  
⑤ 保存 ⑥ 教育普及 ⑦ 展覧会 ⑧ 運営  
⑨ 県内外の展示施設 ⑩ 美術館利用者の動向 他

#### 2 重点調査研究事項

- ① 江戸期銅版画の研究  
② 酒井三良の資料調査